



## 議会だより 議会だより

- 第3回町議会定例会 25~35・75~85
- 各会計歳入歳出決算認定 95~105
- 産業建設常任委員会所管事務調査報告

・議会の動き 135

- 町政ここが聞きたい 45~65
- 北海道町村議会議員研修会 115
- 総務社会常任委員会所管事務調査報告 125
- 今回の表紙・編集後記 145

### 興部町公営塾『つなぐ』



令和6(2024)年11月15日[第176号]

# 令和6年第3回 町議会定例会のあらまし

令和6年第3回定例会は、9月19日(木)開会され、行政報告、議案9件、認定1件、同意1件、報告1件、発議1件、計13案件が審議され、27日提案されたすべての案件の審議が終了し閉会しました。

## 町長行政報告

### 新型コロナウイルス ワクチンの定期接種 について

令和2年から猛威を振るった新型コロナウイルス感染症も昨年5月8日に感染法上の位置づけが2類相当から5類感染症に移行したことにより、様々な行動制限がなくなり一応の収束を見たところですが、感染症が完全に治まつたわけではありません。

コロナワクチンの接種については、令和6年度より予防接種法のB類定期接種に区分されたことから、インフルエンザワクチン接種と同様に低所得者等を除き一部自己負担はあります。が、65歳以上の方及び60歳から64歳までの重症化リスクの高い方を対象として、年1回秋冬に定期接種を行うことになり、当町では10月からワクチン接種を国保

病院において開始していきます。

また、任意接種を希望されますが接種は可能です。

なお、町民の皆様への周知につきましては、町からのお知らせ(9月中旬号)にてご案内しているところです。

### イオン環境財団との植樹祭の実施について

去る7月30日、興部町、

21日(土)にボランティアの町民142名を含む約300名が参加し、3千本の植樹を行う計画です。今年については9月21日(土)にボランティアの町民142名を含む約300名が参加し、3千本の植樹を行う計画です。



イオン環境財団との植樹祭

### 農作物の作況

本年の1番牧草は、5月下旬に寡照と降水及び低温傾向であったものの、6月に入つて気温が高く推移したことから、生育・収量ともに平年並みとなりました。

また、収穫作業は平年より早く始まったため、6月中旬から下旬にかけて所々で降水が見られましたが、平年より早く終えています。

2番牧草は、7月の気温

かな自然環境を引き継ぐため、植樹をはじめとする環境活動に積極的に取り組んでいきます。

具体的には、本協定に基づき防風林を更新し持続的に保全することを目的に植樹を実施するもので、町内宮下地区のトドマツ防風林3ヘクタールを5年計画で更新する計画です。今年については9月

昨年10月1日より勤務されていました「山口なつき医長」は、一身上の都合により非常に残念ではあります。が、8月31日をもって退職しました。このことによつて診療体制が一部変更となります。ご不便をおかけしていますが、今後も医師の確保に努めていきますので、ご理解のほどよろしくお願ひします。

### 国保病院常勤医師の退職について



8月末現在、全体水揚量  
は1万4千300tで、前  
年同期比666tの増とな

## 漁業生産の状況

本年度計画していきました  
造林地の下刈、宮下地区の  
皆伐工事については事業を  
完了し、朝日地区の植栽工  
事については、発注済みで  
す。

## 林業関係の状況

8月31日現在、4万7千  
696・4tで、計画対比  
98・7%、前年対比  
99・1%となっています。

## 生乳生産の状況

シの生育は平年並みとなつ  
ています。  
また、飼料用トウモロコ  
シの生育は平年並みとなつ  
ています。



西2丁目道路改良舗装工事

つています。主な漁獲量に  
ついては、毛ガニ漁では計  
画対比100%の29・6t  
で、漁獲許容量を全量消化  
し、5月10日に漁を終えて  
います。

ホタテ漁は計画対比76%  
の1万2千977t、前年  
同期比562tの増です。  
また、マス定置網漁は7

月16日に水揚げが開始さ  
れ、前年同期比24t減の19  
t、サケ定置網漁は9月4  
日より水揚げが開始され

9月1日現在、土木・水  
道工事、建築工事とも、予  
定工事につきまして全て発  
注済みとなっています。  
おり、漁獲量及び価格とも  
に、今後の好漁を期待する  
ところです。

## 建設工事の発注状況

主役は  
あなたです！

# 議会を傍聴してみませんか

○次回定例会は12月です○

会期:12月12日(木)~13日(金)(予定) 一般質問:12月12日(木)(予定)

※会期及び一般質問の日程につきましては、議事の進行等により、変更となる場合が  
ありますのでご了承願います。

※本会議を傍聴される方は、本会議当日、役場3階傍聴席入口に直接お越しください。  
傍聴人受付簿に住所、氏名をご記入いただければ、傍聴席に入ることができます。

※傍聴時には、手指の消毒にご協力ををお願いいたします。  
マスクの着用は、個人の判断でお願いいたします。

問合せ先:議会事務局 TEL 82-2135

# 町政ここが聞きたい!!

一般  
質問

答

問

興部町における男女共同参画の取り組みについて 大黒敦子 議員

具体的な取り組みになるよう意識改革から進めたい 稲 一寿 町長



大黒 議員

平成11年に男女共同参画基本法が制定された。男女共同参画社会とは、意思決定の場に女性が増えたり、男性が子育てに参加しやすくなつた等の環境が整備された状態を指す。「参加ではなく「参画」という言葉には「仲間に加わる」だけで物事の決定に至るまで相談や議論の場に加わり「男性も女性も主体的かつ平等に意思決定のできる社会を作り出す」という姿勢

が表れている。

興部町では総合計画の中で男女共同参画に触れられているが、現在町で行われている取り組みや当町の現状をどのように考えるか。

稻 町 長

北海道では第3次男女平等参画基本計画を策定しているが、当町では積極的な働きかけをしては来なかつた。女性職員の管理職の登用は定年退職者12名中6名、各種審議委員会の女性委員は平均では14・7%で全道平均より低い数値である。どうすれば、女性が様々な活動に積極的に参画していくいただけるか、意識改革から取り組む必要があると考える。

行政は法律や条例に基づいて物事を動かす。文字に残すことは、政策を打つ時の根拠となる。男女共同参画条例、計画を作成することは私たちのまちはここを目指すという意思表示であると思う。条例や計画の策定に取り組んでいく考えはないか。

大黒 議員

基本法の中に市町村男女共同参画計画を定めるよう努めることを求められている。現在7割以上の道内市町村が条例や計画を策定している。

興部町の産業を推進したり、子育て、介護といった一生のサイクルを皆で守つていこうとする男女がともに活躍できる環境作りは、まちづくりの視点としても

興部町において産業が持続していくためには、今後

ますます女性の参画が必要。また、自治会、防災会などに女性の感性も大事なのではないか。女性部組織も少なくなつてはいる現

非常に大事であると考える。本町が進めるべきは条例制定、計画策定はある

と思うが、具体的なことはまだ何をしていない状況である。まず、北海道が示している基本計画の中の3つの目標（意識の改革・環境づくり・安心して暮らせる社会の実現）を参考に何をするべきか、何を見直すのか考え方取り組みを進めてまいりたい。

大黒 議員

この問題は、声なき声に耳を傾け、目を凝らしていく事が大切な事。男だから、女だからこうあるべきという意識はまだまだ根強く心の奥底にある。

稻 町 長

とは、男女共同参画を進めることで、女性が声を出しやすい、暮らしやすい興部になつていく事だと思う。少子化対策としてももつとも重要な部分だと言われているし、寛容性の高い地域に住んでいるものほど地域に住どまりやすい、寛容性の高

い地域の出身者ほどリターンしたい意向が高い統計結果もある。人口対策であり、町の活性化対策でもあると思う。実効性のある男女共同参画を目指していただきました。

答 磨 町 長

ジエンダーギヤップが最下位であるという事実が、これからまちづくりにとって、キーワードになるのではないか。今興部にいる人だけではなく、海外から来られる方、Uターン、Iターンされる方を含めて男女共同参画を進めていく事は、人口減少、少子化対策、高齢者対策、全てに影響することだと共感する。

取り組む担当部署を決め、議会や町内会や自治会連合会等々、議論をしていきたい。

昨年の質問で興部ファースト、町民ファーストで興部町の舵取りをお願いしたところ「興部の町長です。興部町の発展の為に努力して参る事をお誓いします。」と果たして町民は今どう思っているでしょう。議会報告会で「町長は東京や札幌にしょっちゅう行っています。それが町に反映されているか、町民の喜び、地域の為になっているか。」との意見がありました。昨

答 竹内 議員



答 竹内 議員

年4月1日から今年3月31日までの1年間、土日祝日を引くと246日が平日です。その内157日約63%が出張、興部にいるのは約36%に過ぎません。この数字でも、職員の管理責任に疑問持たざるを得ません。町民の率直な疑問、どれだけの恩恵が、町の発展に繋がっているのか。

答 磨 町 長

役場にいないとの声は聴いています。少しセーブし職員の管理も含め対応していかなければと反省し、今更ながら申し訳なく思っています。

答 磨 町 長

私も多すぎると思つてるので、漁港漁場協会は、雄武町長に譲りました。バイオマス産業都市推進協議会も来

職員の退職について、全く私の責任だと自覚し、お詫び申し上げます。当時11

問 磨町長の出張及び職員の退職問題について 竹内 清議員

答 少しずつセーブし、職員の管理も含め対応し反省している 磨 一寿町長

年4月1日から今年3月31日までの1年間、土日祝日を引くと246日が平日です。その内157日約63%

会長は他の用務があり、筆頭副会長が体調が悪いということで、三番手の私が受け職員、幹部と話し出席した。

人の退職者が出ています。6月には2人の管理職が一度に退職これには管理責任があるのですが。町長の発言です「ハラスメントは訴えがないと調べない。」訴えられたら遅いです。前の前の対応が必要です。「噂も多々あった。」噂を聞いていたのに対応しなかつた完全に管理責任放棄です。「ある課の退職者が多かった。」昨年の質問では、たまたまで、特別な問題があり増えている状況ではないと発言。その後噂はあつた等、答弁とあまりにも違つてるのはなぜか。

答 竹内 議員

パラグアイ移住85周年式典、帰国後も会議で、約半月離れていました。今回の海外出席、北海道町村委会長が欠席の中、出席した経緯は。

年新しい方に委譲。北海道農業公社の評議員も別海町長にお願い、出来るだけ減らすよう今対応している。

人が退職し病気や転職が重なったことをたまたま表現したが、6月の退職の部分で誤解を生んだのなら非常に申し訳なく思っています。しかし人事異動も私共がやつてているので私の責任だと思っています。

### 竹内議員

退職の原因について噂や退職者が多いのはなぜかきちんと追及していれば、昨年からの退職者を減らすことが出来たのではないか。退職者が増え職員数減少に対し、処理すべき業務量は増加。雑巾を絞るというより、乾いた雑巾を更に絞れと言つていて感じます。

人員配置や平時と非常時のバックアップ体制、有休等の働き方の見直し、人事諸制度をトータルに見直す機会の中、町長は全ての課に回す。理解はしますが時代とはズれている感があります。適材適所の配置を行ない個人の能力と意欲の向上を図り組織力を高める観点か

ら異動に関する自己申告制度を導入している市町村もあります。仕事を覚え理解し色々なタイミング等で今やりたいこと、行きたい部署などを聞く機会を作り職員の声を反映させる検討は必要ではないか。

### 畠町長

人事管理、採用について十分に検討したいと思っていますが、財政、税務とかきちんと勉強してほしいと未だに希望を持つておりますが、それが本当にいいのか検証をしなければと思っています。

### 竹内議員

ハラスメント対策に対し十分ではなかつたと反省していますし、今の離職だと働く環境整備は、正に反省をしなければならない。今まで続けてきた働き方、管理がいいのか今後早急に検討し、労働組合、管理職の意見を聞いてまとめていきたい。

一般市町村では、労働監督義務は、自治体の長があります。町長が残業させ町長が残業するなど取り締まることがあります。その場のぎの対応、措置ではなく密接に関連していますので人事政策全体を見直し、トータルで組織全体を考えては。

### 畠町長

ハラスメント対策に対し十分ではなかつたと反省していますし、今の離職だと働く環境整備は、正に反省をしなければならない。今まで続けてきた働き方、管理がいいのか今後早急に検討し、労働組合、管理職の意見を聞いてまとめていきたい。

### 竹内議員

最初からの指摘、最もだれに問題はないか。メンタルヘルスの不調が心配で昨年質問しましたが、退職原因の追究どころか、ハラスメント対策もまだ行われていない。職員の問題、退職、労働環境整備を軽んじているのではと感じます。「人は財産・宝です。」

最初からの指摘、最もだれに問題はないか。メンタルヘルスの不調が心配で昨年質問しましたが、退職原因の追究どころか、ハラスメント対策もまだ行われていない。職員の問題、退職、労働環境整備を軽んじているのではと感じます。「人は財産・宝です。」

が訴えるのはもちろん聞いた人、目にした人が発言でできる風通しの良い対策をしてほしい。メンタルヘルスの不調の原因はなにか、ハラスメントはないか。小さな問題が大きくなる前の対応が必要で、その問題を隠す体質が一番の悪です。問題があつたらそれを認め対応し全職員に報告する。それが職場環境の改善、働き方改革の一歩ではないか。ハラスメントが無いようになるには、小さな問題が大きくならない様に、噂を聞き流さず、なぜそこに煙が立つたのか、しっかりと検証していただきたい。

### 畠町長

ハラスメントの防止策に単独条例を制定している自治体があるのに対し、当町は遅い。

ハラスメントは受けた側

## 興部町議会ホームページのご案内

興部町議会のホームページには、過去10年間の議会だよりを掲載しています。

議会だよりのほか、定例会や臨時会の日程、議会の傍聴方法などを掲載していますので、是非ご覧ください。

### ■ホームページアドレス

<https://www.town.okoppe.lg.jp/cms/section/gikai/index.html>





## 意見書の採択

- | 提出者 | 鈴木 精一議員 | 賛成者 | 竹内 清議員  |
|-----|---------|-----|---------|
| 賛成者 | 矢野 幸三議員 | 賛成者 | 阿部 昭一議員 |
|     |         |     |         |

ない安定した物流や広域周遊観光を支える道路ネットワークが必要不可欠である。加えて、積雪寒冷地である本道では、安定した除雪体制の確保など、冬期間の住民の安全・安心を確保することが必要である。

賃金水準などの上昇も加味した上で、山積する道路整備の課題に対応していくため、新たな財源の創設及び必要な予算を確保すること。

防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策の推進はもとより、その後も切れ目なく継続的・安定的に取組を進めるため、国土強靭化実施中期計画を令和6年内の早期に策定し、必要な予算・財源を別枠で確保すること等を求める意見書を提出する。

## 議員活動報告

- |  |   |
|--|---|
| <p>○議長 藤渡 昭博</p> <p>○令和6日、9月24日、協議会を開催し理事者及び所管課から説明を受け、質疑を行いました。</p>     | <p><b>9月6日</b></p> <p>○令和6年度人事院勧告について</p> <p>○会計年度任用職員の給料月額及び報酬額の改定について</p> <p>○ハラスメント対策の実施について</p> <p>○茨城県阿見町との地域交流連携事業について</p> <p>○補正予算について（商工会プレミアム付き商品券事業）</p> <p>○空き家・空き店舗の利活用と移住・定住に対する支援（案）について</p> <p>○新型コロナワクチン定期接種事業について</p> <p>○接種事業の概要と費用</p> |
| <p><b>9月24日</b></p> <p>○簡易水道事業会計補正予算の追加提案について</p>                        | <p>○産後ケア事業について</p> <p>○イオン環境財団植樹祭について</p> <p>○飼料高騰支援対策事業について</p>  |
| <p><b>9月12日</b></p> <p>○令和6年第3回議会定例会の運営について</p> <p>○議会議員の請負状況の公表について</p> | <p>○興部町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について</p> <p>○産後ケア事業について</p> <p>○イオン環境財団植樹祭について</p> <p>○飼料高騰支援対策事業について</p>  |

議会運営委員会

- |   |   |
|---|---|
| <p>○興部町子ども医療費助成<br/>に関する条例の一部を改<br/>正する条例について</p>   | <p>の改正（案）の検討につ<br/>いて</p>                                       |
| <p>○飼料高騰支援対策事業に<br/>ついて</p>                         | <p>○令和6年第3回議会定例<br/>会の運営について</p>                                |
| <p>○イオン環境財団植樹祭に<br/>ついて</p>                         | <p>○産後ケア事業について</p>  |
| <p>○簡易水道事業会計補正予<br/>算の追加提案について</p>                  | <p>○議員なり手不足<br/>検討特別委員会</p>                                     |
| <p>9月24日</p>  | <p>9月6日、委員会を開催<br/>し次の事項について審議し<br/>ました。</p>                    |
| <p>議会運営委員会</p>                                      | <p>委員長 前田 義雄</p>  |
| <p>9月12日、9月27日、委<br/>員会を開催し次の事項につ<br/>いて審議しました。</p> | <p>9月6日、委員会を開催<br/>し次の事項について審議し<br/>ました。</p>                    |
| <p>○令和6年第3回議会定例<br/>会の運営について</p>                    | <p>○なり手不足検討特別委員<br/>会の検討項目について<br/>・議員報酬（報酬改定の申<br/>入れ）について</p> |
| <p>9月12日</p>  | <p>議会運営委員会</p>  |
| <p>○議会議員の請負状況の公<br/>表について</p>                       | <p>議員長 前田 義雄</p>  |

## 議員なり手不足 検討特別委員会

- なり手不足検討特別委員会の検討項目について  
議員報酬（報酬改定の申  
9月6日、委員会を開催しました。





## 研修報告

# 北海道町村議会議員研修会

7月2日 全道144市町村約1千400名が札幌コンベンションセンターに参集し、北海道町村議会議長会主催による研修会が行われました。また、7月3日には興部町議会議員研修を北海道大学農学研究院で行いましたので、概要を報告いたします。



## 1、全道議会議員研修

### 「札幌が東京より暑くなる!? 加速する気象変動」

気象予報士 森 朗氏

地球温暖化の中で局地的な豪雨や豪雪、農業、漁業への影響が顕著である。気候の変化が起きるスピードが速くなっているのが問題で、過去の例を基準にして対策をしては追いつかない。

世界レベルでは二酸化炭素の排出量を少なくし、吸収する抑制対策が必要。個人や自治体では生物多様性を保全すること、災害から身を守る適応力を身に付けることが必要。

北海道大学大学院農学研究院  
地域連携経済学  
准教授 小林 国之氏

平成20年より、興部町の住民主体の地域づくりの活動をサポートしている。学生が各種の興部町の事例を調査した結果も踏まえ、お話しをいただいた。

人口動態から見ると、興

部は社会減対策が必要なことが読み取れる。大切なのは、社会減となる原因を突き止め実効性のある対策が打てるかだ。

興部町には、外国人も含め多様な町民がいる。そうした人とつながるまちづくり

元衆議院議長 大島 理森氏

民主主義は自治体政治が根底にある。郷土の在り方は、人口減少をどうとらえるか。都会に少なくて町、村に多い資本は人間関係の温かさという資本である。

北海道大学大学院農学研究院  
森林政策学研究室  
助教 尾分 達也氏

現在の林業は、木を育てる段階から伐採して利用する段階になっているが、再造林放棄地は全国的な問題になっている。また、森林所有者の大部分が赤字、高額な初期投資、面積当たりの就業者が極端に少ない、土砂流失、環境破壊等の問題を抱え、持続的森林経営ができない状況である。

大規模生産・開発行為でない環境負荷の低い持続的大

村で生きることが穏やかで生きる満足感を得られるという、新しい豊かさを求めることが大切である。

自主の心を持ちながら、

多面的なつながりを持つ広

域的な町や村を住民とともに作っていくことが必要。

りの仕組みが必要。自分たちの暮らし、環境を良くしよう」というのが「まちづくり」。

町や人を知ることで愛着が生まれる。その後移動するとしても、関係人口になる可能性がある。更に、協働のまちづくりの仕組みを真剣に考える必要があり、今のままでもつたいない。多様な人を巻き込んでいく仕組みが必要と考

える。

## 2、興部町議会議員研修

### 「協働の農村づくり 興部町の取り組みから見えること」

北海道大学大学院農学研究院  
地域連携経済学  
准教授 小林 国之氏

北海道大学大学院農学研究院  
森林政策学研究室  
助教 尾分 達也氏

自伐型林業の特徴と意義

副業的な位置づけとなり、新規参入のハードルは意外と高いデメリットもあるが、北海道は自伐型林業に取り組みやすいと考える。林業政策というよりも地域政策として考える必要があるのではないか。



北海道大学農学研究院

※自伐型林業とは  
対象区間の木をすべて切る「皆伐」ではなく「間伐」を長期にわたって繰り返す。壊れにくい作業道の整備も行き災害の起りづらい山づくりになる。

## 公営塾「つなぐ」について

7月16日、興部高校の存続に向け「高校の魅力化を図り将来的な入学者の増をめざす」目的で、去年1月に開塾された公営塾「つなぐ」の施設概要・運営について調査を行いました。



問 公営塾の先生達は  
“地域おこし協力隊”  
という立場で来ておられる

答 小学生、中学生に対する活動内容は、夏休み・冬休みの5日間の学習サポートを実施。昨年度から中学生を公営塾に呼んでサポート授業をしているが、中学校から「もっと増やして欲しい」との要望に応えて回数を増やしている。

答 入学者の増に繋げるところにあると思うが、生徒一人あたり約50万近いお金をかけているが、効果は確かに多額な経費をかけています。高校魅力化として例えば生徒が難関校へ進む支援ができるなど、就職についても視野が広がり、入学時より少しでもスキルアップ出来る等の部分が高校魅力化への一

- 令和5年1月に興部高校3階に開塾（進学、就職サポート、学び直し、探究授業）  
**（具体的な取組み）**
- 自立学習・ゼミ授業
  - 生徒毎の個別指導の実施
  - 学校推薦・選抜対策
  - 授業サポート
  - 交流の場・居場所づくり
  - 小中学生の学習サポート等々に取り組む。
- （事業費）**
- | 令和4年度 | 1千304万円 |
|-------|---------|
| 令和5年度 | 1千627万円 |
| 令和6年度 | 2千138万円 |
- 令和4年度（1月末開塾）  
 46名

調査の中では以下のよう  
な質疑がなされた。  
**問** 施設利用料として教  
室使用料26万強を道  
に払っているが？  
**答** 使用料としてではな  
く、道の積算額での  
電気代や灯油代として支払  
っている。

**問** 授業にも入るという  
事で教員とのすみ分け  
は。

**答** 高校側も授業サポー  
トを必要と理解し、  
教員と連携を取りながら授  
業補助として一緒に活動を  
進めている。

調査の中では以下のよう  
な質疑がなされた。  
**問** 3階に開塾（進学、就職サポート、学び直し、探究授業）  
**答** ある公営塾講師と  
して地域おこし協力隊の制  
度を使ってはいるが、地域  
おこし協力隊の隊員として  
募集したのではなく、塾講  
師として採用しています。

塾講師も、興部町の事も  
勉強し、地域の人を知るた  
めに地域の行事に顔を出  
し、参加している現状です。

**（その他質疑）**

- ・ 中間業者（プリマペング  
ー）への委託料の関係。
- ・ 公営塾の情報発信は？
- ・ 塾の利用内容の割合は？

その後、高校3階の公営塾「つなぐ」の教室を視察。生徒達の活動、勉強内容を見せてもらつた。

（記） 総務社会常任委員会  
副委員長 前田 義雄



つとなつて、入学希望者が  
増えています。また、中学生  
にアンケートを取った時も  
“公営塾”があるから興部  
高校に進学したいと答えた  
子もいる。

## 農畜産物加工センター視察・調査

令和6年8月23日、農畜産物加工センターについて産業振興課より説明を受けた後、町が当センターを貸付ける（株）オホーツククリーンミート（以下「クリーンミート社」）の代表取締役山本氏より、建物内部や製品製造工程等の説明をしていただいた。

当センターは、平成8年に竣工。クリーンミート社は平成8年5月創立であり、町が筆頭株主となっている第3セクター。創立当初は、経産牛を使つた地場産品で町を盛り上げることでしたが、その後豚肉加工へとシフトしました。

### 1 販売実績について

令和5年度の事業実績について、6月（一般製品・ハム・ベーコン群、ソーセージ群）と10月（ギフト製品）に値上げを実施。一方、豚枝肉相場の過去最高値や調味料・包装資材の値上げ等及び販売不振、令和4年度2億2千681万3千円に対し14・5%減の1億9千402万円。結果、当期純損失金が1千68万4千円に。

### 2 新工事について

新工事1千368万4千円、空調機更新工事1千529万円等。現在床下内排水管改修（高温排水用の耐熱性硬質塩化ビニール管に交換）280万5千円の予算で工事中。

### 3 今後の課題、計画等について

（記）産業建設常任委員会  
委員長 鈴木 精二

修繕等の計画については、廊下や商品出荷口の空調整備更新のほか、屋根や外壁塗装が必要とのこと。

クリーンミート社の製品は、令和5年度ふるさと納税総額の約15%を占めており、「おこっぺハム」ブランド等については、冷凍機更



## 議会の動き

令和6年8月14日以降

- 8月14日・魚靈祭・海上避難者供養及び灯篭流し
- 16日・興部警察署夏季特別術科訓練納会
- 21日・第1回北海道興部高等学校間口確保対策協議会
- 22日・網走地方森林・林業・林産業活性化促進議員連盟連絡会役員会及び総会・研修会
- 23日・産業建設常任委員会所管事務調査
- 25日・遠軽駐屯地創立73周年記念式典
- 9月6日・議会全員協議会
- 〃・議員なり手不足検討特別委員会
- 12日・議会運営委員会
- 17日・乳牛感謝祭及び牛馬祭
- 18日・興部町敬老会
- 〃・広域紋別病院企業団議会事前説明

- 19日・第3回町議会定例会（1日目）
- 〃・議会広報特別委員会
- 〃・決算審査特別委員会
- 20日・決算審査特別委員会
- 〃・興部高校の将来を考える協議会
- 21日・イオン環境財団植樹祭
- 24日・決算審査特別委員会
- 〃・議会全員協議会
- 26日・広域紋別病院企業団議会定例会
- 〃・議会事務局研修会
- 27日・議会運営委員会
- 〃・第3回町議会定例会（9日目）
- 30～
- 10月4日・総務社会常任委員会道外行政視察
- 6日・興部牛乳の里マラソン
- 〃・紋別市市制施行70周年記念式典
- 8～9日・第71回町議会事務研究会
- 18日・議会広報特別委員会

- 20日・興部中学校興中祭
- 21～23日・遠紋地区市町村議会議長会道内行政視察
- 26日・第43回札幌おこっぺ故里会総会
- 〃・興部保育所お遊戯会
- 27日・興部小学校学芸会
- 〃・沙留小学校学芸会
- 28日・議会広報特別委員会
- 30～
- 11月1日・合同常任委員会・議員なり手不足検討特別委員会道内行政視察
- 3日・興部町功労者表彰式
- 5日・オホーツク町村議会議長会町村議会職員研修会
- 10日・沙留保育所お遊戯会
- 12～15日・第68回町村議会議長全国大会
- 〃・旭川・紋別自動車道早期建設促進期成会要望活動

## 今回の表紙

## 興部町公営塾『つなぐ』

今回の表紙は、興部高校に開設された公営塾です。

取材日は9月26日。夏を思わせる様な暑い日でした。

昼休みにお邪魔しましたが、生徒と公営塾の先生方の温かい交流を垣間見ることが出来ました。

(12ページ 社会総務常任委員会所管事務調査も併せてお読みください)

生徒たちに話を聞いてみました。  
「先生たちと色々な話や相談が出来たり、勉強もわからないことを丁寧に教えてくれる。お弁当を食べながら友達と一緒に過ごしたりする場所でもあるので、公営塾が閉まっている日はちょっと困ります。」とのことです。「先生たちの嫌なところは無いの?」と少し意地悪な質問をしましたが、「無いない」と即答。先生たちも「今の質問、ドキドキしたね」と、和気あいあいとした時間が流れていました。

担当するのは中村先生、天野先生、米田先生。

生徒たちは毎日来る子も多く、学年関係なく交流が出来たり、学校に馴染めたり話せる友達を作る場所でもあるとのこと。点数にこだわらず幅広い支援ができる場所ではある



（記…広報特別委員会  
委員長 大黒 敦子）

委員長	廣報委員長	委員	竹内 清
副委員長	副委員長	委員	大黒 敦子
委員	委員	委員	桑辺 博教
委員	鈴木 精一	委員	竹内 清
議会事務局長	須田 寿史	議会事務局主事	北崎 美緒

## 編集後記

私が沙留に戻り、家業である漁業に従事し36年。

今年の夏は流水の被害などで、はじめて昆布を一度も採ることなく終わり、何か寂しく複雑な夏になってしまいました。暑さ寒さも彼岸まで……。四季の移り変わりを、皆さんも心配していることとなつてているのでしょうか。

そして、生徒たちを全面的にバッカアップするという先生たちの気持ち、先生たち自身のキャラクターなど言葉にできる感覚は公営塾の大事な基礎となつていると、感じました。

さんま船の漁火は今年も、現れそうもないですが、紅葉をはじめ雪が降る前に少しでも今年の秋を楽しみましょう。

（記…議会広報特別委員会